

万が一に備えて訓練が大事



訓練とは言え、けが人の搬送は慎重に行う

12月2日、八方原消防組の消防訓練と公民館からの避難訓練が行われました。

5月にも一度行いましたが、年間に2度を行うことが義務付けられています。今回も火災が発生し、けが人が出たという想定で行われました。

「火事だ」の声で訓練が始まりました。消防ポンプの運転準備、負傷者の救出のための担架準備など予定通り行いました。今回は南消防署から初期消火訓練として消火器の取り扱いの指導も受けまし

小郡地域消防出初式が1月6日午後2時から東津河川公園で行われます。「標的落とし」と「二斉放水」のあと、餅まきも行われます。餅まきには、一般の方の参加もできますので、ご自由に参加ください。

・出初式のご案内・

11月に麦植えを見学に来た上郷小学校3年生が、八方原地区に寄せ書きを送ってくれました。

各組ごとにそれぞれの思ったことを書いたカードが貼り付けてあります。ほとんどの児童が、学習できたことへの感謝の言葉でした。中には、しっかりと話を聞いて、麦が過剰な水分を嫌うことなどが分かって驚いたことを書いている児童もいました。また今年も勉強に来てくださいね。

実際の災害の際に落ち着いて、訓練の通りにやれるかどうかは、日頃の訓練による経験を積むしかありません。

11月に麦植えを見学に来た上郷小学校3年生が、八方原地区に寄せ書きを送ってくれました。



学びに来てくれてありがとう

身の回りのものでこんなものができるの



子ども会のメンバーもお母さんと一緒に一生懸命

生活改善グループと子ども会の交流広場が12月2日、八方原公民館で県農林事務所の支援を受けて行われました。

クリスマスが近づいていることもあって、身の回りの品物で、ろうそくの形をしたフラワーアレンジメントを作りました。また「フルーツ」とこに」というおいしい料理も作りました。

現在生活改善グループとして活動している団体は小郡地域では八方原地区だけのようです。活動の輪が広がると良いですね。

新連載

香竹庵だより① 花を愛でる人々

庵主 神武正信

この度、小郡の花いっぱい運動の表彰式にでて、挨拶するこの上ない榮譽の機会をえた。岡田の花壇が優勝したので、このお礼の挨拶するためである。班長さんに代わっての出席であったが、役目をおえてホッとしている。

八方原はずれ、岡田の入り口にある三角形の花壇が表彰されたので

ある。ここに移り住んできて、この花壇の手入れや水やり当番は、当然のこととして受け入れてきた。その素晴らしい花壇は、地理に不案内者への目印にもなっていて、毎年、楽しんで、その管理に参画してきた。

岡田をはじめ、八方原には、四季折々の花が咲き、それらの花々に、愛犬、タケルと散歩する私は元気をもらってきた。ここ、香竹（こうたく）庵に住んで、十年が経とうとしている。その一区切りとして、折々の想い、「香竹庵便り」を寄稿する機会を得て感謝している。